

## 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 豊かな自然と共生する生活基盤の整備を図る下水道事業の推進【H28-29】

都道府県名： 愛媛県西条市

評価項目	チェック欄	備考
<b>I. 目標の妥当性</b>		
<b>①上位計画等との整合性</b>		
1) 上位計画等との整合性	○	下水道事業計画区域は、燧灘流域別下水道整備総合計画や第三次愛媛県全域下水道化基本構想などに位置付けられており、本整備計画と整合がとれている。
2) 下水道法に定める認可との整合性	○	上記同様、下水道法に定める事業計画区域内での整備を行う計画となっており、整合がとれている。
<b>②地域の課題への対応</b>		
1) 地域の課題を踏まえて目標を設定	○	未普及解消といった課題を踏まえた目標となっている。
<b>II. 整備計画の効果・効率性</b>		
<b>③目標と事業内容の整合性等</b>		
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○	整備計画の目標と指標が合致している。 (H32末 目標値:普及率63.8%)
2) 定量的指標の明瞭性	○	整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。
<b>④事業の効果</b>		
1) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○	下水道整備の促進により、生活環境の改善や水質保全といった快適な水環境の創造が図れる。
<b>III. 計画の実現可能性</b>		
<b>⑤事業執行の能力</b>		
1) 財政・執行能力等からみても計画期間で適正な区域となっている。	○	事業計画策定時に財政執行能力等を考慮した計画となっている。
2) 下水道供用前後における接続促進に取り組んでいる。	○	地元説明会や戸別訪問などで啓発に努めている。
<b>⑥円滑な事業執行の環境</b>		
1) 下水道事業計画の公表	○	事業計画策定時に告示・縦覧を行っている。 事業計画区域の拡大により、計画平面図をHPで公表している。
2) 地元の意見聴取(意見聴取の場が設けられているか)	○	上記策定時に意見聴取を行っている。また、都計認可時と同様である。 「下水道の日」にあわせて、『下水道相談所』を設置している。

## 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：安全で快適な生活基盤を守るための水環境の創造を図る下水道事業の推進(防災・安全)【H28-R2】

都道府県名：愛媛県西条市

評価項目	チェック欄	備考
<b>I. 目標の妥当性</b>		
1) 上位計画等との整合性	○	下水道事業計画及び下水道長寿命化計画は、本整備計画と整合がとれている。
2) 地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○	南海トラフ巨大地震を踏まえ、老朽化対策を目標としている。 また近年の大雨等を踏まえ、浸水対策を目標としている。
<b>II. 整備計画の効果・効率性</b>		
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○	整備計画の目標と指標が合致している。 (長寿命化施設整備率、都市浸水対策達成率)
2) 定量的指標の明瞭性	○	整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。
3) 目標と事業内容の整合性	○	整備計画の目標と事業内容が合致している。
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○	要素事業 ・老朽化対策を行った処理場・ポンプ場・管渠は、持続可能な維持管理や施設の延命効果を見込むことができる。 ・浸水対策の実施により、再度災害の防止、浸水被害の解消・軽減効果が見込むことができる。
<b>III. 計画の実現可能性</b>		
1) 円滑な事業執行の環境 (事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○	下水道施設の老朽化対策により、安定的な生活排水の排除及び公衆衛生の確保がされるため、住民への下水道サービスの向上に繋がる。 浸水対策により、台風等の降雨時においても住民の安心・安全に寄与する。
2) 地元の機運 (住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○	他の事業者と連携し、緊急輸送路、軌道下等の公道に埋設された下水道管渠の老朽化・地震対策を行うことで、地震時においても道路陥没等の社会的影響の回避を図る。